

## 船橋市立船橋中学校の実践について

通級指導担当として関わってきた生徒が、中学校3年間を経て、現在どのような高校生活を送っているのかを検証することで、通級指導教室の支援内容や引継ぎの方法の更なる充実を図っていくことは大変重要なこととなります。

今回、中学校と高等学校の引継ぎや合同研修を実施し、発達障害通級指導教室としての実践の発信を行ったことも今後の取組に大きな意味があったのではないかと考えます。

今年度より高等学校における「通級による指導」を県立幕張総合高等学校、県立佐原高等学校で実施しております。来年度は、県立袖ヶ浦高等学校で実施することとなっています。平石先生には「高等学校における通級による指導連絡協議会」にもご参加いただき、これまでの実践を踏まえて貴重な御意見をいただいているところです。

今後も引き続き、高等学校との連携を図り、円滑な引継ぎ体制を整えるとともに「高等学校における通級による指導」の指導内容へも御助言をいただけますよう、そして、中学校と高等学校を結びつける取組の充実を期待しています。